

## 平成24年度「企業の合計特殊子宝率(愛称:企業子宝率)」調査結果の概要

従業員の子どもの人数が多い企業は、子育て支援に理解があり、従業員が子育てしやすい環境にあると考えられる。そこで、昨年度、全国に先駆けて「企業の合計特殊子宝率(企業子宝率)」調査を実施するとともに、子育て支援に積極的に取り組む企業を「子育てモデル企業」に認定し、全国に情報発信した。

今年度は、300人以上の大企業や県外に本社のある事業所も対象に広く調査を実施したところ、547社(23年度:297社)から回答を得た。

※「企業の合計特殊子宝率(企業子宝率)」:従業員(男女を問わず)が当該企業在職中にもつことが見込まれる子どもの数

1 応募状況 回答数591社 うち有効回答547社〔(内訳)県内本社:526社 県外本社:21社〕

※59歳以下の常用雇用者10人未満を除く。

2 調査結果(県内本社)

(1) 全体

24年度:応募企業全ての企業子宝率を調査

(526社) 平均1.35 (最高2.34 最低0.27)

(上位50社) 平均1.98 (最高2.34 最低1.79)

23年度:1次調査(297社)の上位50社の企業子宝率を調査

(上位50社) 平均1.70 (最高2.48 最低0.85)

(2) 結果

○昨年度調査結果がより明確になったこと

①企業子宝率の高い企業は従業員数50人未満の小規模企業に多い(上位50社中46社)

- ・社内のコミュニケーションが十分とれており、気兼ねなく休める
- ・育児のための遅出、早退などが、企業現場の判断で取得しやすい職場環境を整えている

○今年度新たに分かったこと

①従業員数50人以上の大きい企業でも子育て支援を工夫して取り組んでいる企業は企業子宝率が高い

- ・出産後の職場復帰を基本とし、復帰後の勤務時間等を子育て状況に配慮している

②医療・福祉は他の業種より企業子宝率が高い傾向にある(上位50社中20社)

- ・専門職の女性従業員の人材確保が必要であることから、子育てに配慮した職場環境を整えている

③一般的に環境整備が難しいとされている業種でも子育て支援を工夫して取り組んでいる企業は企業子宝率が高い

- ・従業員同士の連携がとれており、業務をお互いにカバーする応援体制を整えている

○従業員規模別、業種別

従業員規模		計	医療・福祉	建設業	製造業	卸売・小売業	サービス・その他
全体	企業数	526社	137社	52社	134社	84社	119社
	最高値	2.34	2.26	2.13	2.34	2.04	2.26
	最低値	0.27	0.51	0.51	0.44	0.41	0.27
	平均	1.35	1.49	1.46	1.31	1.29	1.23
①10～29人以下	企業数	308社	64社	43社	73社	54社	74社
	最高値	2.34	2.26	2.13	2.34	2.04	2.26
	最低値	0.27	0.51	0.51	0.44	0.41	0.27
	平均	1.36	1.51	1.46	1.27	1.35	1.27
②30～49人以下	企業数	100社	25社	6社	32社	17社	20社
	最高値	2.07	2.07	1.75	1.86	1.76	2.00
	最低値	0.30	0.93	1.19	0.84	0.66	0.30
	平均	1.32	1.49	1.50	1.39	1.19	1.06
③50～99人以下	企業数	58社	27社	3社	12社	3社	13社
	最高値	1.96	1.96	1.45	1.81	1.26	1.56
	最低値	0.57	0.86	1.13	0.93	0.77	0.57
	平均	1.37	1.49	1.24	1.31	1.08	1.28
④100～ 299人以下	企業数	51社	20社	0社	11社	9社	11社
	最高値	1.85	1.85	—	1.51	1.51	1.56
	最低値	0.77	0.77	—	1.09	0.97	1.04
	平均	1.34	1.43	—	1.31	1.23	1.30
⑤300人～	企業数	9社	1社	0社	6社	1社	1社
	最高値	1.63	1.46	—	1.63	1.09	0.43
	最低値	0.43	—	—	1.29	—	—
	平均	1.26	1.46	—	1.39	1.09	0.43

3 「子育てモデル企業」の認定（別紙名簿）

「子育てモデル企業」は、応募企業を従業員規模別に区分し、企業子宝率が高く、子育て支援の取組が評価できる企業5社（医療・福祉3社、製造業：2社）を認定する。

また、医療・福祉、製造業以外の業種についても、企業子宝率が高く、子育て支援の取組が評価できる企業3社（建設業：1社、卸売・小売業：1社、サービス・その他：1社）を子育てモデル企業に認定する。

4 今後の予定

○「子育てモデル企業」について、その子育て支援の取組をチラシ等で情報発信

○「企業子宝率」の高い企業の社会的評価が高まっていくよう、企業風土や子育て支援の取組等から「企業子宝率」の高さの要因を分析した結果を本の出版などにより県内外に広く発信

○ふるさと知事ネットワーク等を通じて、他県でも企業子宝率調査への取組が進むようにアピールを継続

【参考】 県外本社の企業子宝率の結果

		企業数	平均	最高値	最低値
全体		21社	1.19	1.71	0.30
従業員規模別	①10～29人以下	12社	1.15	1.56	0.47
	②30～49人以下	2社	1.35	1.47	1.23
	②50～99人以下	3社	1.18	1.71	0.30
	③100～299人以下	0社	—	—	—
	④300人～	4社	1.25	1.52	0.99

24年度子育てモデル企業

福井県

従業員規模別子育てモデル企業(5社)

従業員規模	企業子宝率	企業名(代表者名)	所在地	常用雇用者数	取組み概要	業種
① 10～29人	2.34	(有)ハウ・コーポレーション (斉藤 敬三)	越前市家久町 (眼鏡フレーム)	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>急な休暇が出た場合は、業務のカバーを主任に任せる</li> <li>従業員がどの業務でも対応可能</li> <li>気兼ねなく休暇を取りやすい</li> <li>家庭事情などによるローテーション変更は、その理由を従業員が納得した上で応じてもらう</li> <li>育児等で出勤時間の調整が必要な従業員には、遅出、早退、中抜けなど個別に対応</li> </ul>	製造業
② 30～49人	2.07	中山クリニック (中山 茂樹)	小浜市多田 (医療施設)	43	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローテーションの変更は各部署の主任に任されており、育児のために夜勤日の調整などを相談できる</li> <li>院内託児所を設置。常時利用の子のほか、急な発熱等で早退した子ども利用可能</li> <li>子ども連れで新年会やバーベキュー大会に参加でき、子ども達がとても楽しみにしている</li> <li>気兼ねなく休暇を取りやすい</li> <li>育児休業復帰前後は、半日勤務で身体を慣らすことができる</li> </ul>	医療・福祉
③ 50～99人	1.96	社会福祉法人 ほのぼの苑 (川野 順万)	南越前町鑄物師 (社会福祉施設)	83	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場のリーダーがシフト調整に当たっている(24時間体制)</li> <li>子の看護休暇を時間単位で取得可能</li> <li>気兼ねなく休暇を取りやすい</li> <li>職場復帰後の勤務希望に対する相談体制がある</li> <li>短時間勤務制度利用実績あり</li> </ul>	医療・福祉
④ 100～ 299人	1.85	財団医療法人 藤田記念病院 (藤田 知洋)	福井市宝永 (医療施設)	142	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームリーダー制をとっており、急な休暇が出た場合は、フリーの従業員を設けて対応</li> <li>気兼ねなく休暇を取りやすい</li> <li>おおむね定時退社</li> <li>突発的理由による保育園等への送迎のため、勤務時間中に中抜けすることが可能</li> <li>短時間勤務制度利用実績あり</li> </ul>	医療・福祉
⑤ 300人～	1.63	(株)TOP (山本 恵一)	越前市今宿町 (電気機器)	412	<ul style="list-style-type: none"> <li>急な休暇が出た場合は、リーダーおよび他部署の応援体制がある</li> <li>気兼ねなく休暇を取りやすい</li> <li>出産後は職場復帰を基本としており、育休前の部署に復帰させるが、体調により職場異動の相談にも応じる</li> <li>家庭事情による直帰を認める</li> </ul>	製造業

「医療・福祉」、「製造業」以外の業種別子育てモデル企業(3社)

業種	企業子宝率	企業名(代表者名)	所在地	常用雇用者数	取組み概要	従業員規模
サービス業・ その他	2.26	寺川建設工業(株) (寺川 誠)	敦賀市中央町 (建設・建機リース)	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの病気や学校行事等のために気兼ねなく休めている</li> <li>通常、女性従業員は午後5時、男性従業員でも6時には帰宅している</li> <li>従業員の子が生まれた時は、祝金と併せて子ども服をプレゼント</li> </ul>	① 10～29人
建設業	2.13	(株)武笠 (武笠 雄志郎)	若狭町気山 (木造建設工事)	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの病気や学校行事のために、気兼ねなく休めている</li> <li>1つの業務を2～3人が出来るので、急な休暇に対応可能</li> <li>育児のための始業・終業時間の繰上げ・繰下げ利用実績あり(制度化なし)</li> </ul>	① 10～29人
卸売・ 小売業	2.04	(株)ワカサ商事 (石塚 勲)	美浜町久々子 (自動車小売)	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て中の従業員への配慮は、その都度、臨機応変に対応</li> <li>従業員同士の連携ができており、急な休暇が出た場合は、互いに業務をカバーする</li> <li>気兼ねなく休暇を取りやすい</li> <li>従業員と日常的に子どもや家族の話題で会話をしている</li> </ul>	① 10～29人